

# ICTによる自律的FD推進モデル の構築

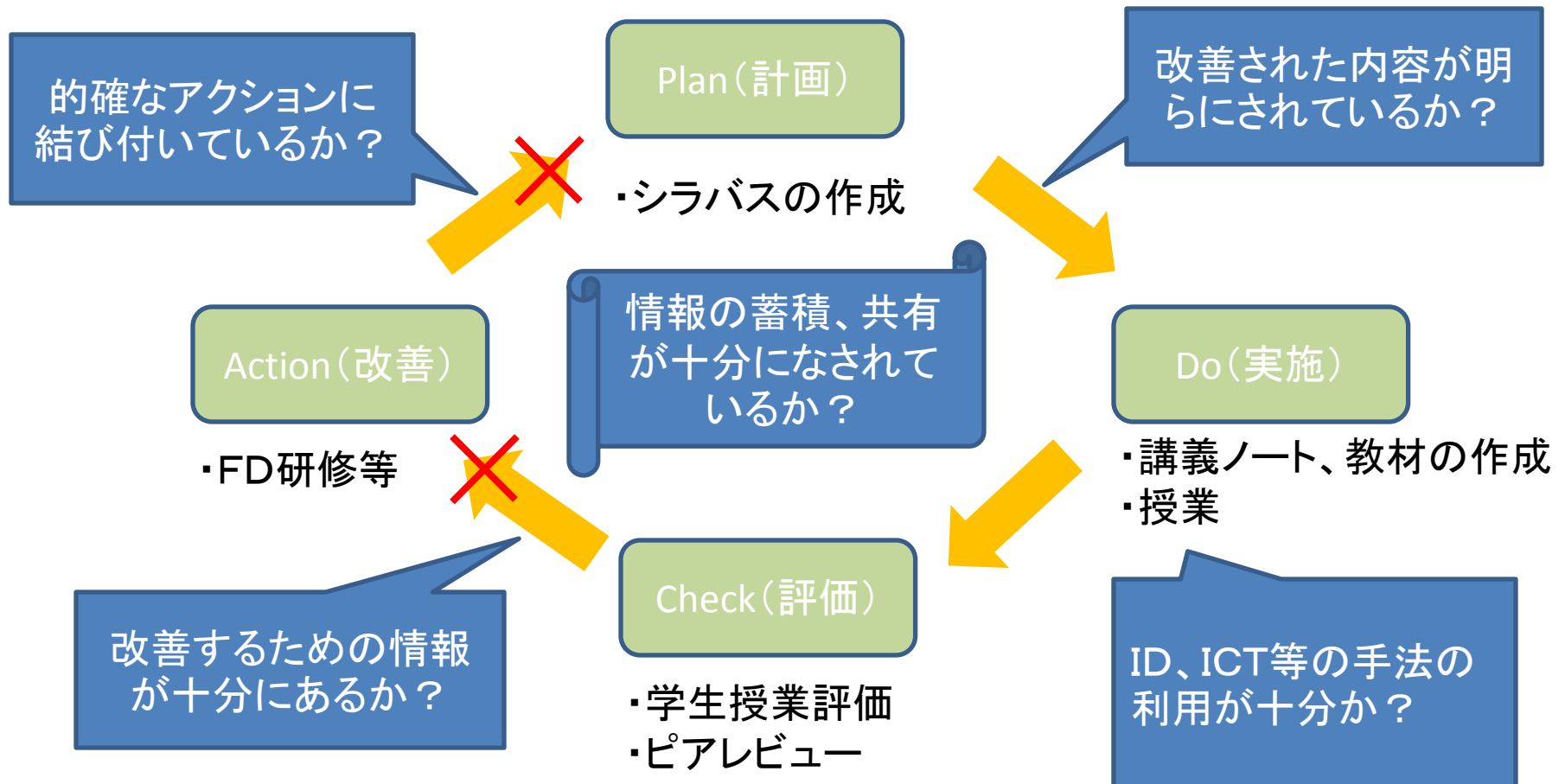
北海道情報大学経営情報学部  
富士 隆

第1回教育GP推進協議会  
平成20年11月14日(金)

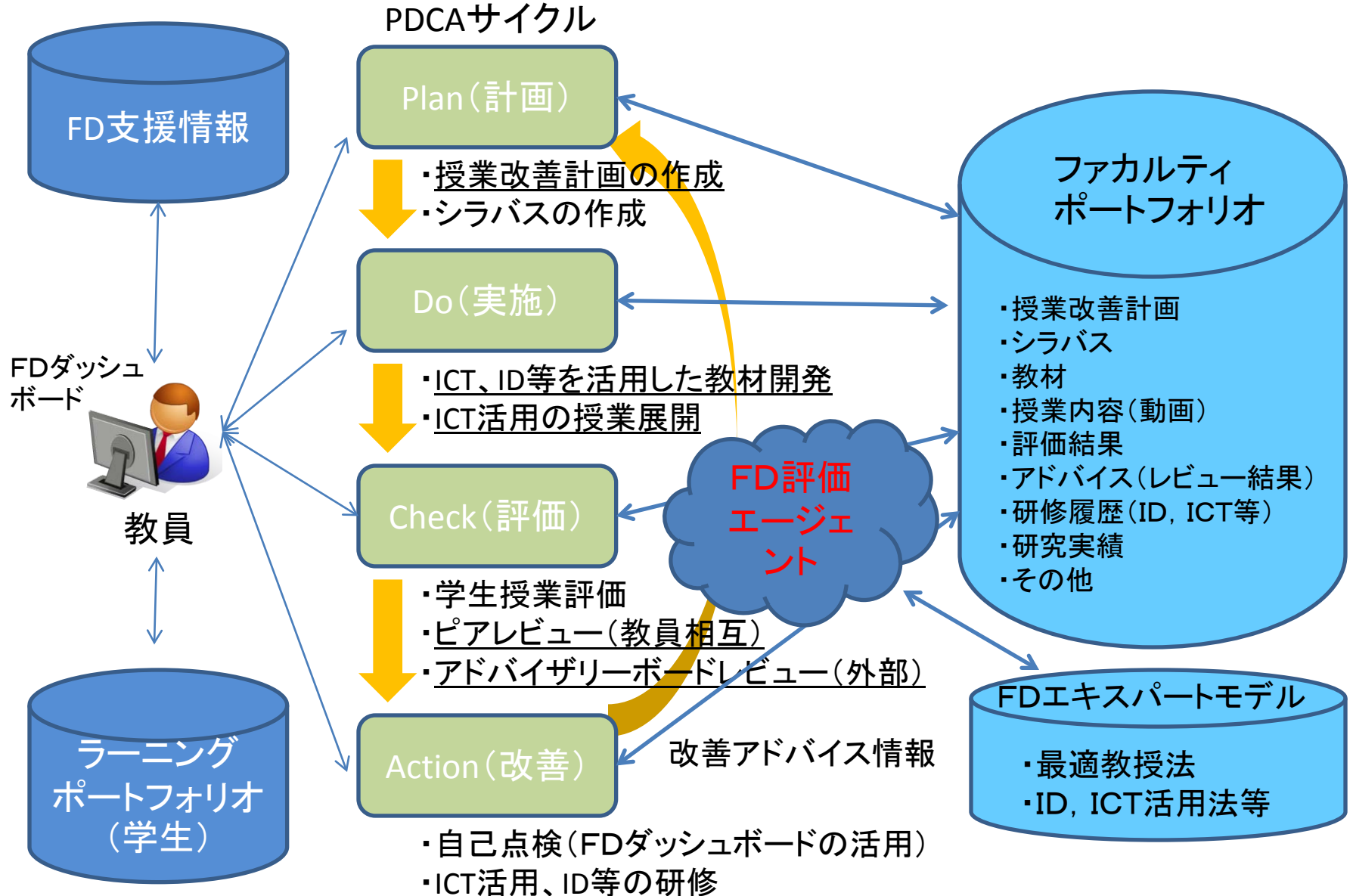
# 従来のFDの課題

(質の高い教育推進のためのPDCAサイクルの視点)

→ 個々の教員に任されている？



# ICTによる自律的FD推進モデルの概念図



# ファカルティポートフォリオの活用イメージ(例1)

## FDダッシュボード:アラート(警告)

授業改善に必要な情報を個々の教員毎に表示

教員氏名:XXXXXX

計画(Plan)

- ・授業改善計画
- ・シラバス

実施(Do)

- ・教材
- ・授業内容:動画

評価(Check)

- ・学生授業評価
- ・ピアレビュー結果
- ・外部評価
- ・アラート(警告)

改善(Action)

- ・研修履歴
- ・自己点検

### アラート(警告)

項目	アラート	改善案
学生授業評価	評価結果低下	授業改善計画の見直し
研修実績	ID研修実績なし	ID研修出席の見直し
ICT活用	ICT活用実績なし	ICT活用方法の見直し

# ファカルティポートフォリオの活用イメージ(例2)

## FDダッシュボード: 授業改善計画

授業改善計画作成に必要な情報を適応的に表示

教員氏名: XXXXXX 科目名: XXXXXX

H22

H21

H20

科目名	L147コンピュータ		
担当者	山北 陸典(L139研究室) 中国 快二郎(305研究室) 坂上 俊二(856研究室)		
情報メディア学科メディアデザイン専攻	[L147]コンピュータ	講義	後期 選択 1年 2単位
情報メディア学科メディアデザイン専攻	[L147]コンピュータ	講義	後期 必修 1年 2単位

### ●授業の概要

前期の「コンピュータの基礎」では、コンピュータと情報システムのもっとも初歩的な内容を広く深く学習した。本講は、コンピュータの仕組み、動作原理についてより深い知識を学習することを目的としている。  
この講義で学習する内容は、今後学ぶ様々な情報技術を修得する上で基礎となり、各種の情報処理関連資格を取得する上で必須な知識となっている。  
この講義は、メディアデザイン専攻を1クラス、テクノロジー専攻を2クラスとして実施するので、3人の教員がそれぞれ1クラスを担当する。

### ●授業の目標

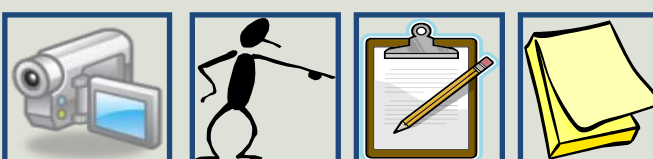
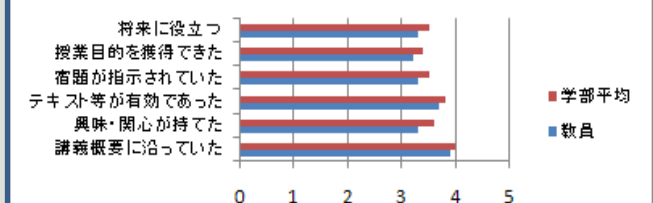
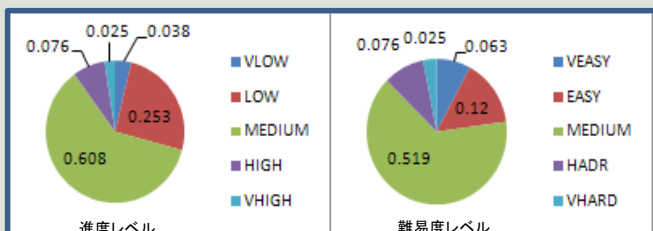
コンピュータの仕組みや動作原理および専門的な用語を理解できるようになる。

### ●授業計画

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. ガイダンス             | 9. メモリの種類と機能  |
| 2. コンピュータの構成要素と基本動作  | 10. 補助記憶装置    |
| 3. 2進数と2進数の計算および18進数 | 11. 入出力機器の説明  |
| 4. コンピュータ内での登録表現     | 12. CPUの動作と機能 |
| 5. コンピュータ内での小数点表現    | 13. 論理演算と真理値表 |
| 6. コンピュータ内での文字表現     | 14. 基本的な論理回路  |
| 7. コンピュータ内での音声・画像表現  | 15. 総合演習      |
| 8. 中間演習              |               |

### ●成績評価方法

(※このうち1つを履修して65%以上、4つ履修して80%以上、5つ履修して85%以上)  
 試験: 70%  小テスト: 10%  レポート: 0%  演習課題: 20%  
 その他[ ]



## 授業改善計画 テンプレート

教員名: XXXXXX

科目名: XXXXXX

問題点

改善目標

# 推進体制

(教育GP推進協議会\*)

